

市立奈良病院 地域ホスピタリストフェローシップ

市立奈良病院は JADECOM における西の拠点病院です。総合内科医として内科初診外来および総合内科病棟管理を行いつつ、救急医として全科救急の初療にも当たっています。また病院家庭医として緩和ケアや多職種連携、ケア移行などにも携わっています。このような地域における幅広いホスピタリストとしての能力を研鑽するためのフェローシップコースです。

●目的 当プログラム終了後に、他院で、総合診療科の立ち上げの中心的役割を担うことができる

●対象 総合診療/家庭医療、内科、救急の研修プログラム・またはそれに準ずる後期研修を修了した医師(卒後6年目以上)

●プログラム内容

以下の内容について指導を受けながら実践する

- ・総合内科、家庭医療、救急など多彩なキャリアの指導医からのフィードバックあり。
- ・総合内科病棟の主治医として指導医からフィードバックを受けながら病棟管理を行う
- ・指導医からフィードバックを受けながら総合内科初診外来を行う
- ・指導医からのフィードバックを受けながら、多職種カンファレンスを行う。
- ・全科救急を行い、適宜救急医からのフィードバックを受ける。
- ・一定期間の当院のICUへのローテーションによる集中治療トレーニング
- ・JADECOMの指導医陣によるFaculty Developmentの受講を行う
- ・学会発表・論文や原稿の執筆(指導医による指導あり)
- ・希望者は、社会人大学院などの通学のサポート
- ・日本プライマリ・ケア連合学会認定医や日本病院総合診療学会認定医の取得もサポート
- ・働き方をフレキシブルにカスタマイズ可能(要相談)

●期間

原則2~3年のコースとします。

各人の希望に沿ってテーラーメイドのコース選択が出来るように考えます。